

勝浦市議会だより

みんなのギカイ

2019年 第168号 平成30年12月定例会の内容をわかりやすくお知らせします

特集記事

対談!

勝浦猟友会と市議会



特集記事（対談）	2・3P
審議結果（トピックス）	4・5P
委員会活動等	6～8P
一般質問	9～13P
きみの未来、あなたの未来	14P
議会のうごき 編集後記	

平成31年2月
勝浦市議会報
編集委員会
0470-73-6662

特集記事

勝浦猟友会 と 市議会

特集記事第17弾は、勝浦猟友会のみなさんとの対談です。

さて、今回はどのような意見が飛び出すでしょうか？



市民生活まで脅かす有害鳥獣被害の実態と

防止対策を担う猟友会の活動に理解と協力を

【勝浦猟友会とは、どのような団体ですか？】

勝浦猟友会は、大日本猟友会という全国組織を基にし、昭和4年9月26日設立、昭和14年8月1日に法人認可を取りました。市内の猟友会の会員数は、「駆除隊」と「わな」を含め51名です。猟友会は、野生鳥獣の生息環境をはじめ、自然環境全体に強い関心を持つ事、これを基本理念とし、野生鳥獣の保護、有害鳥獣の駆除及び狩猟の適

正化を事業の基本施策にしています。

具体的には狩猟及び減少傾向にあるキジ、山鳥、ウズラ等の養殖・放鳥に積極的に取り組むと共に、増え過ぎて農林水産業に害を及ぼす鳥獣を捕獲することにより、それらの生息数の調整に協力しています。狩猟免許には、猟法ごとに第1種銃猟免許（散弾銃、ライフル銃）、第2種銃猟免許（空気銃）、わな猟免許、網猟免許の4種類に分かれており、わな免許を取得するには18歳以上、銃猟免許は20歳以上の年齢の

他、普段接することの少ない法令、野生鳥獣の知識、猟具に関する知識を幅広く問われます。

【猟友会の活動以外には、具体的に、どのような活動をされていますか？】

射撃の技術向上、危険防止の為、障害物を撃つクレー射撃練習です。捕獲の安全を期す為、県内4ヶ所にある射撃場で練習を行っています。その他、数年前ですが、ひな祭りの時に「しし

鍋」の無料配布と「イノシシ肉」を販売しました。特に「しし鍋」は好評で用意した200人分が大勢の人が並んでくれました。

【活動について大変なことは？】

昨年市内の市街地でサルの出没情報があった時、銃の使用ができないので、市の職員と一緒にパトロールを行いました。有害鳥獣が出没したら、猟友会が出動する体制が出来ていますので、通報していただきたいと思います。今年はキヨンを約1000頭、イノシシを約950頭捕獲していますが、食肉や皮の需要や販売経路がなく、商売ベースに乗せるのが難しいことです。キヨンについては、庭の花等が食べられてしまう被害が多く、「わな」に花を入れても警戒心が強いのでなかなか「わな」にもかかりません。かといって「くくりわな」だと足が細く跳ねて逃げられることが多くあります。肉や皮は外国では需要があるようですが、皮はある程度数をまとめなければ業者が引き受けてくれません。食肉は冷凍し、保管が必要となります。加工、保管等の手間を考えると採算が合いません。

ん。イノシシの場合はキヨンよりは「箱わな」に入ることが多いのですが、大型で大変重いので、ウィンチを付けて車に乗せなければならず、高齢化している猟友会会員には大変な作業です。1頭を安全な食肉用にするのは、様々な作業過程があるため、数日かかってしまいます。苦勞して解体して食肉用にしても、硬い、臭いという先入観もあるのか、あまり売れないので処分してしまうこともあります。食肉の活用として、千葉県でも平成31年1月26日(土)〜2月24日(日)の期間「房総ジビエフェア2019冬」を開催しイノシシ肉等を使った料理を提供、普及に向けたPRを実施する取り組みもあり、食肉としての活用に期待しています。

それから猟友会の高齢化と後継者不足が問題です。狩猟などでは、猟犬を伴って山に入るのですが、付いて歩くのがやっとで、足がつってしまふこともあります。銃を使用した駆除を行う場合、山林の立ち入りへの注意喚起や日頃の被害や出没の情報提供等、引き続き農家をはじめ住民の皆様の理解と協力を得ながら、安全第一に捕獲を進めたいと考えています。

【市議会の印象や議員に望むことは？】

捕獲にかかる経費について、市からの支援があります。有害鳥獣ごとに手当てに違いがあるのは、捕獲や処理の方法に違いがあるので理解しています。が、猟友会の高齢化や担い手不足等の問題について、議員の皆さんに、このような話し合いのできる機会をもっと作っていただきたいと思っています。



平岡 誠一郎
副会長



鈴木 静夫
会長



磯野 喜良 会計

平成30年12月定例会 審議結果

勝浦市議会ではこんなことが決まりました！

○12月定例会 会期 12月3日から12月13日まで 11日間

●審議案件一覧

結果	議案番号	件名	付託委員会
承認○	議案第49号	専決処分の承認を求めることについて（平成30年度勝浦市一般会計補正予算）	
可決○	議案第50号	勝浦市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教
可決○	議案第51号	勝浦市課設置条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教
可決○	議案第52号	勝浦市特別養護老人ホームの設置及び管理に関する条例及び勝浦市老人デイサービスセンターの設置及び管理に関する条例の廃止について	産業厚生
可決○	議案第53号	市有財産の売払いについて	総務文教
可決○	議案第54号	勝浦市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生
可決○	議案第55号	平成30年度勝浦市一般会計補正予算	総務文教
可決○	議案第56号	平成30年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算	産業厚生
可決○	議案第57号	平成30年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算	産業厚生
可決○	議案第58号	平成30年度勝浦市介護保険特別会計補正予算	産業厚生
可決○	議案第59号	平成30年度勝浦市水道事業会計補正予算	産業厚生
可決○	諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	

●議員提出議案

否決×	発議案第5号	勝浦市議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について	
可決○	発議案第6号	勝浦市議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について	

◎全会一致 ○賛成多数 ×賛成少数

議会報では、審議された全ての議案の中から市民生活と深く係わる議案をいくつか取り上げて重点的にお伝えしています。審議された全議案については、勝浦市ホームページをご覧ください。だくか、議会事務局までお問い合わせください。

●トピックス その1

勝浦市役所の組織が改編されます！

議案第五十一号

勝浦市課設置条例の一部を改正する条例の制定について

この条例改正は、勝浦市役所の課名及び事務分掌などを見直すため、関係条例について所要の改正をするものです。

勝浦市では、日々変化する市民ニーズに柔軟に対応し、より充実した行政サービスを提供するために、平成31年4月1日から組織を改編します。

介護健康課↓高齢者支援課へ名称変更

なお、事務の見直しにより、係、班の名称の変更や、係の統合、新設等も行われます。

企画課 広報統計係↓広報係

税務課 徴収班↓収納係

市民課 健康管理係（介護健康課より変更）

福祉課 児童係↓子育て支援係

福祉係↓障害福祉係

保護係↓社会福祉係

観光商工課 観光商工係↓観光係

定住・ビジネス支援係（新設）

これに関連し、教育委員会、議会事務局の組織も改編されます。

組織改編の詳細及び各係が行う事務については、「広報かつら」や市のホームページで確認ください。

●トピックス その2

総野園の設置・管理条例が廃止され
社会福祉法人さくら会に移譲されます。

議案第五十二号 勝浦市特別養護老人ホームの設置及び管理に
関する条例及び勝浦市老人デイサービスセンターの設置及び
管理に関する条例の廃止について

議案第五十三号 市有財産の売払いについて

平成31年4月1日から、総野園の設置・管理条例が廃止
され、今後10年間の事業継続を条件に、建物が社会福祉法
人さくら会に千二百十万円で移譲されることが賛成多数
(賛成13、反対1)で決まりました。

質疑を通じ、県内に同様の施設は四百五十七ヶ所あり、
うち公立は七ヶ所であること、さくら会には10年以降後も
規模を拡大して事業を継続する意欲があること、万が一さ
くら会が撤退する場合には、建物を解体し更地にして土地
を市に返還することが条件であること、また、市は土地を
無償提供するなどして他の民間事業者の参入を促すことが
明らかになりました。

●トピックス その3

エアコン(空調設備)

全小中学校の普通教室に整備！

議案第五十五号 平成三十年度勝浦市一般会計補正予算

今回の補正予算教育費において、近年の猛暑対策として
市内全小中学校の普通教室など64教室にエアコンを設置す
る空調設備整備事業の補正予算が計上されました。

なお、平成31年の夏に向けての設置が間に合わない場合
は、スポットクーラー(可動式クーラー)での対応を予定し
ています。

小学校空調設備整備事業(五校) 一億九千八百七十万円

・空調設備設置工事設計業務委託料 一千百七十万円

・空調設備設置工事監理業務委託料 七百万円

・空調設備設置工事費 一億八千万円

中学校空調設備整備事業(一校) 五千五百三十万円

・空調設備設置工事設計業務委託料 三百三十万円

・空調設備設置工事監理業務委託料 二百万円

・空調設備設置工事費 五千万円

各常任委員会等の活動報告

総務文教常任委員会

総務文教常任委員会には、議案第 51 号、第 52 号の条例改正 2 件、議案第 53 号市有財産の売払い 1 件、議案第 55 号一般会計補正予算の計 4 件が付託され、審査の結果、条例改正 2 件については、全員賛成で「可決」され、市有財産の売払い、一般会計補正予については、賛成多数で「可決」されました。

最終日の本会議において、総務文教常任委員長からの審査結果報告後、議案第 53 号及び議案第 55 号に対する反対討論、賛成討論を経て、採決を行い、付託された 4 件の議案は、委員長報告のとおり「可決」となりました。

議案第 53 号 市有財産の売払いについて 賛成多数（賛成 6 反対 1）
（勝浦市特別養護老人ホーム総野園及び勝浦市デイサービスセンター総野園を社会福祉法人に譲渡することによる、建物の売払い）

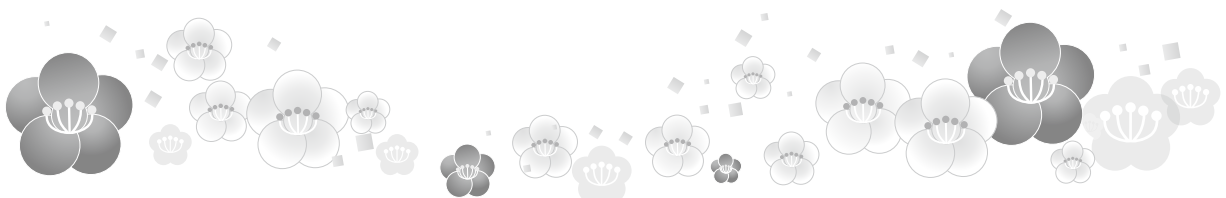
議案第 55 号 平成 30 年度勝浦市一般会計補正予算 賛成多数（賛成 6 反対 1）
（審議された主な予算：建物売払収入、ふるさと応援寄附金、避難行動要支援者対策事業費、有害鳥獣捕獲事業費、特別支援教育支援員配置事業費、小学校・中学校空調設備設置事業費）

産業厚生常任委員会

産業厚生常任委員会には、条例の廃止 1 件、条例改正 1 件、各特別会計及び水道事業会計の補正予算の計 6 件が付託され、審査の結果、全員賛成で「可決」されました。

そのうち議案第 54 号「国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について」ですが、来年度より、国民健康保険税の暫定賦課を廃止し、7 月の本算定後に賦課すること（年 8 回の期割は維持）になります。

委員会での質疑では、暫定賦課を廃止することによる経費の削減効果を聞いたところ、郵送費や事務の効率化により約 41 万円の削減効果があるとの答弁がありました。



長野県飯綱町・大町市を行政視察

議会運営委員会では、平成30年11月1日・2日の2日間、次の内容で行政視察を実施しました。

1日目の飯綱町では、「議会改革の取組みについて」地方議会のあり方とは何か。首長の追認機関だった議会を住民から信頼される議会へと、10年間にわたる議員間の議論と住民参加型の真の議会を作り上げてきたことについて研修しました。

2日目の大町市では、「定住促進事業について」大町市定住促進ビジョン策定にあたり平成22年国勢調査で人口減少が高かったこと、今後もこの状況が続くと予想され地域経済・市の財政基盤等への影響が懸念されることから、平成25年から庁内をはじめ市民・市内各種団体との協働による「第一期定住促進協働会議」を発足した内容を研修しました。



(写真：大町市視察の様子)

山梨県昭和町・東京都あきる野市を行政視察

議会報編集委員会では、平成30年11月8日・9日の2日間、議会報の編集について行政視察を実施しました。

1日目に、山梨県昭和町議会、2日目は、東京都あきる野市議会を訪問し、それぞれ議会報編集委員会委員から、先進地の編集方針等を研修し、情報交換を行いました。

今後も勝浦市議会だよりの紙面構成について、視察研修で学んだ成果を反映し、皆さんに議会の内容をわかりやすく伝えることを基本とした議会報の編集作成を行います。



(写真：あきる野市視察の様子)

次期任期より議員定数が15人に改正されました。

12月定例会最終日に、勝浦市議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について、発議案第5号及び発議案第6号として、2つの条例改正案が議長に提出されました。

各提出者からの提案理由の説明、質疑、反対討論、賛成討論を経て採決の結果、発議案第5号は賛成少数（3人）で否決され、発議案第6号が賛成多数（10人）で可決されました。これにより市議会議員の定数は現在の16人から15人と改正され、次期一般選挙より適用されます。

◎【否決】発議案第5号 議員定数「16人」を「14人」に改める。

提出者 寺尾重雄 賛成者 鈴木克己、土屋 元

◎【可決】発議案第6号 議員定数「16人」を「15人」に改める。

提出者 戸坂健一 賛成者 磯野典正、岩瀬義信、久我恵子、黒川民雄、佐藤啓史
末吉定夫、照川由美子、松崎栄二、丸 昭

○反対討論（藤本 治） 議員定数の削減について反対

※発議案の提案理由、反対討論、賛成討論の詳細については、会議録及び議会インターネット中継によりご確認ください。

勝浦市議会表彰選考委員会

勝浦市議会表彰の表彰決定

平成30年12月13日及び平成31年1月24日に、勝浦市議会表彰選考委員会を開催しました。後期分（平成30年7月1日から12月31日の期間）の市内小中学校の児童・生徒を対象に受賞候補者を推薦していただき、表彰候補者の選考審査をした結果、表彰者が決定しました。

なお表彰授賞式につきましては、前期分と一括して平成31年3月議会の初日に、市役所5階の議場において行なわれます。

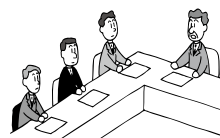
- 1 被表彰者 勝浦小学校音楽部 48名
表彰基準 「第38回千葉県合奏フェスティバル」優秀賞
（平成30年11月10日受賞）
「2019 全国小学校管楽器合奏フェスティバル
東日本大会」（平成31年2月10日出場）

- 2 被表彰者 興津小学校2年生 大野 一葉さん
表彰基準 「平成30年度千葉県愛鳥週間ポスターコンクール」優秀賞（県知事賞）
（平成30年8月6日受賞）



市政の「目」が聞きたい

一般質問



12月5日・6日の2日間、市政全般について一般質問が行われました。



照川由美子議員

勝浦市の環境保全に関わる現状と課題について

Q 特定外来生物「キョン」の県内推計生息数は、17年前約1000頭であったが、2017年度末には3万6千頭に達したとのこと。本市の対策とその成果、活用の考えは？

A 天然記念物ミヤコタナゴは市内数カ所で棲息。周辺の草刈り等を行い保全している。環境指標種の調査は自然環境を評価する上で必要と考え、るので調査方法を検討していく。また、環境学習会等で保全への意識を高めていきたい。

Q 森林の荒廃が進んでいる厳しい現状の中、地球温暖化防止のために、本年度の税制改革で森林環境税が創設されたと思うが、本市の現状、森林環境税と税の額面と使い方、今後の取り組みは？

A 市の森林面積は、約5800haで全体の6割を占める中、23haの間伐を実施。来年度本市に交付される森林環境税は約270万円の見込みで、計画策定経費と森林整備意向調査費に充てる予定。今後、市民への理解促進に努める。

Q 近年、大規模な太陽光発電設備の設置が増、森林の伐採や造成による土砂災害の発生等大きな問題となっている所もある。特に臨海斜面緑地においては、漁場と直結しているのに、産業上安全上、法的拘束力のある抑制が必要と考える。新たな条例を策定する必要があると思うが、お考えは？

A 設置場所や設置方法などに、一定の歯止めをかけることは必要と考える。どのような条例でやっていったらいいのか、今後、検討していきたい。

12月5日			
照川由美子 議員	久我 恵子 議員	佐藤 啓史 議員	磯野 典正 議員

- ①勝浦市の自然環境保全に関わる現状と課題について
- ②風疹の予防接種費用の助成について
- ③eスポーツへの取り組みについて
- ④関係人口の創出について
- ⑤職員の人財育成について
- ⑥思い出ベンチ事業について
- ⑦インバウンドについて
- ⑧地域通貨活用について
- ⑨図書館の今後について
- ⑩郷土資料館整備の必要性について
- ⑪行政におけるドローンの活用について

12月6日			
藤本 治 議員	寺尾重雄 議員	鈴木克己 議員	土屋 元 議員

- ①水道料金の2段階での引き下げについて
- ②県内トップクラスのゴミ袋代の値下げについて
- ③高校卒業までの医療費無料化について
- ④防災行政無線の戸別受信機の全世帯への無償貸与について
- ⑤自衛隊木更津ヘリコプター部隊の勝浦での飛行訓練について
- ⑥市所有地に計画されている太陽光発電事業について
- ⑦受動喫煙防止対策について
- ⑧スクールバスの安全対策と安全点検について
- ⑨市宮野球場等スポーツ競技施設の整備について
- ⑩道の駅事業計画について

一般質問の記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。全文は、勝浦市議会会議録をご覧ください。また、インターネット録画配信でもご覧いただけます。



太陽光発電



久我恵子議員

風疹の予防接種費用の助成について

Q 全国で風疹が流行し、県内でも患者数が増えています。風疹は妊娠初期の妊婦が感染すると、流産や難聴、白内障、心臓疾患等の合併症を発症する確率が非常に高くなります。風疹の予防接種の状況は、国の定期接種の制度が度々変わった為、男女、年齢によって、はつきりとした違いがあります。しかし、広報がつうらや市のホームページ等で掲載されていますが、市民の周知度が低いように思われます。今後どのような方法で風疹の予防対策や感染拡大対策をしていくのですか。また近隣市町では既に風疹ワクチンの予防接種費用

の助成をしているところもあります。勝浦市でも予防接種費用の助成をするべきと思いますが、どのように考えているのかお聞かせください。

A 風疹の予防対策の周知については、ホームページ、広報がつうらで注意喚起をするとともに、具体的に、県の無料抗体検査が受けられる医療機関等を明記したいと考えています。予防接種費用の助成については、近隣の状況を確認の上、対象者の範囲、助成内容を検討し、体制の整備を急ぎ、体制が整い次第、予防接種費用の一部助成を開始したいと考えています。

eスポーツについて

Q 近年、eスポーツ（エレクトロニック・スポーツ）という、コンピューターやテレビゲームで行

われる対戦型ゲーム競技が世界中で大変人気を集めています。今年度、勝浦中央商店街で2回のeスポーツ大会を開催しました。地域活性化の一助として有効であると考え

ます。そこで市として、現在どのような認識をお持ちなのか、そして今後どのように係わっていかうとお考えなのかお聞かせください。

A eスポーツはここ数年世界的に大変な盛り上がりを見せており、日本でも若い人たちを中心に人気があると受け止めています。複数名でのコンピュータ対戦をメインのスポーツと称し野球やサッカーと同じスポーツと捉えています。市として地域振興、地域活性化に重要と考え、まちづくりへとつなげていきたい。



佐藤啓史議員

関係人口の創出

Q 「定住人口」や「交流人口」でもない、「関係人口」が注目されるようになってきている。関係人口について市の見解は？

A 勝浦市に関心を持ってもらう関心人口を広めていくとともに、受け入れ態勢を検討したい。

Q 関係人口の創出について市の取り組みと、今後の取り組みをお聞

きする。
A 地域おこし協力隊員によるアピール、JONでの移住交流フェア出展に加え、来年2月、3月に移住ツアーの開催を予定している。また国際武道大学の卒業生、ふるさと納税やひな人形の寄贈者、本

市に関心を寄せていただいている方々への働きかけや、友好都市住民との交流事業を行っていききたい。

Q 平成23年9月議会に

おいて、提案したネット市民制度の創設は関係人口創出の事業であると自負するが、ネット市民制度創設について市の見解は？

A 友好都市である徳島県勝浦町で創設したふるさと住民登録制度を参考に交流人口、関係人口の拡大に努めたい。

職員の人“財”育成

Q 本市の職員の育成方針は？

A 平成25年に人材育成基本計画の改定を行った。

Q 毎年各課より先進地視察を公募により募集し、先進地視察を行うことを提案する。またそのための予算化を要望するが？

A 事業の必要性に応じ、先進地視察を実施する。
Q 若手職員の民間企業への出向について市の見解は？

A 先進地事例も含め調査研究したい。

思い出ベンチ

Q 東京都が実施している「思い出ベンチ」事業を勝浦市でも導入できないか提案するが？

A 東京都が平成15年から開始した事業で、同様の事業では島根県のベンチのオーナー制度、名古屋市のなごやかベンチ事業がある。本市には都市公園はないが、当該事業に適する公園等も含めて検討したい。





磯野典正議員

インバウンドについて

Q インバウンドに対するシティーセールスをどのように行ってきたか？

A 旅行会社との商談会への参加や外国人向け旅行商品造成の提案や、中国、タイのテレビ局の番組制作協力などを行い、本市の魅力をアピールしている。また、国際武道大学の担当職員と協議し、大学のカリキュラムを活かした外国人の誘致も検討している。

Q 外国人を受け入れ、日本語を学んでもらう日本語学校の設立について市の見解は？

A 地域及び地域経済の活性化を図る上で日本語学校の設立は有効な手段である。出入国管理及び

難民認定法の制定の内容によつては、外国人の受け入れが大幅に拡大されることも考えられることから、どのように対応していくか協議・検討していく。



北海道東川町立日本語学校の様子

地域通貨の活用について

Q 勝浦市で地域通貨を活用し外貨獲得・内需拡大を進めていく必要があると思うが市の見解は？

A ブロックチェーン技術によるスマートフォンなどを活用し紙幣を発行しなくてよい地域通貨

は、導入・運営コストが削減でき、近年各地で活用事例が増えてきている。本市でもふるさと納税の電子感謝券の運用を開始した。この仕組みがどのように浸透していくか、その状況を踏まえ、また、スマートフォンなどを活用した地域通貨導入先進地の調査・研究などを行い、地域経済活性化のための地域通貨導入を検討したい。

Q 地域通貨活用の実証実験を行うことを検討することはできないか？

A 木更津市でアクアコインという、スマートフォンを活用した地域通貨が導入された事例もあることから、その効果を十分検討したうえで、その先、実証実験の検討をしていきたい。



戸坂健一議員

郷土資料館整備の必要性について

Q 現在勝浦市には公設の郷土資料館が存在せず、多くの貴重な資料が散逸している状況にある。貴重な郷土資料の集積と保護を図り、勝浦市の歴史的資料を後世に伝え、子供達の郷土愛を育むためにも郷土資料館の整備は必須と考えるが如何か。

A 郷土資料館整備の重要性は認識している。歴史ある勝浦市の貴重な資料を確保し、展示することとは大切だと考えている。財源の問題もある中で、まずは郷土資料の保護を行っていききたい。

Q 民間所蔵の資料をどのように保護していくか。

A 歴史的資料の確認に努める他、所有者から相

談があれば受け付ける。

図書館の施設更新・移転の必要性について

Q 現在の勝浦市図書館は旧市役所庁舎を改修したものであり、狹隘かつ老朽化が進んでいる。将来にわたって市民を支える知の拠点となる図書館の整備は重要な課題と考える。図書館の施設更新あるいは移転の必要性についてどう考えるか。

A 現時点で施設更新・移転の考えはない。

Q 耐震など安全対策についてはどう考えるか。

A 耐震改修促進法による耐震調査が必要な建造物ではないため、耐震審査は行っていない。

Q 幅広い市民のニーズに対して勝浦市図書館だけで対応できるのか。

A 現在改修中の興津集会所一階に図書室を整備し、蔵書を図書館で管理し地域住民の利便性向上

を図りたい。

Q 図書館機能の強化充実には勝浦市にとって必要かつ喫緊の課題である。今後将来的な図書館の整備に向けて、市民の意見も盛り込んだ図書館整備計画を立案すべきでは。

A 将来的にはその必要はあると考えている。

行政におけるドローンの活用について

Q ドローンに関する専門的知識経験を有する団体と防災協定を結び、市の防災力向上を図るべきと考えるが如何か。

A ドローンに関わる防災協定については、締結に向けて検討していく。



北海道美瑛町郷土資料館「丘のまち郷土学館美宙」



藤本治議員

水道料金の2段階での引き下げについて

Q 県営水道との事業統合による受水費引き下げの前に、一般会計から水道会計への繰り入れと県の高料金対策補助金で料金引き下げを行い、2段階で水道料金の引き下げを行うべき。重い市民負担の軽減のため繰り入れを行うことは近隣の市町村では当たり前に行っている。長生、夷隅、安房で行っていないのは勝浦市だけであり、恥ずべきではないか。

A やっているのは財政が豊かで、一般会計に余裕があるからだ。

県内トップクラスのゴミ袋代の値下げ

Q 可燃ゴミの袋代は勝浦市では40リットル10袋

で618円から670円と店により違います。勝浦市のゴミ袋代が県内トップクラスなのは、1リットル1円のゴミ収集手数料の設定が高いこと、2社が参入し設定しているゴミ袋代が割高であることによるものです。この両方を解決するには、いすみ市・大多喜町・御宿町が行っている方法、すなわち末端価格を45リットル10袋500円と決め、製造・流通を入札による一括発注で低廉化し、残額をゴミ収集手数料として収納することとに踏み切ることです。

A 市が販売価格の指導を行うことは独占禁止法に触れる。

高校卒業までの医療費無料化について

Q 県内で17もの市町村が実施しており、勝浦市では400万円の上乗せで可能な高校卒業

までの医療費無料化に踏み切るべき。

A 子育て支援のニーズ調査の結果を分析・検討し、事業計画に反映したい。

戸別受信機を希望者全員に無償貸与

Q 有償無償はともかく希望者には戸別受信機を貸与するか。

A スマホアプリは戸別受信機を持ち歩いているようなもの、それができない方には戸別受信機を有償で貸与する考えです。



県内トップクラスのゴミ袋代



寺尾重雄議員

勝浦市所有地に計画されている太陽光発電事業について

Q 浜行川、興津、大沢

の市所有地に(株)エジソンパワーと契約した地上権設定に関する契約時から現在に至る経緯について、また契約書の3年間の時限的な内容の対応についてお伺いします。

A 平成27年7月の地上権設定契約の後、(株)エジソンパワーから(株)タカラレーベンに地上権が移行し、本年11月付で市に着工届が出され、平成33年2月竣工を目的に進めています。

また、3年間の時限的な内容への対応について、契約書第11条の解約事項で、「契約締結日から3年以内に事業着手」

とありますが、契約から3年経過する本年7月の時点で、県に対して林地開発等の許可申請をし、事前協議も終了、地域住民への説明会も実施しているため、本事業に着手したと判断しました。

Q 本年30年11月18日の「産経ウェブニュース」に掲載された新聞記事について、市は新聞社のイ

Q 本年9月3日に市議会全員説明会で、勝浦興津ソーラー合同会社の持分について説明がありましたが、それに至るまでの市との協議経過について説明して下さい。

A 市との協議経過ですが、契約後昨年、(株)エジソンパワーが事業を完遂することが困難となり、代表を(株)タカラレーベンに譲渡し、市との契約の地上権者を移行することに承認願う申し出がありました。

市としては、市遊休地の有効活用を優先し、(株)タカラレーベンの太陽光事業の実績も考慮し承諾しました。この件に関して、昨年12月14日。本年9月3日に説明しました。

市としては、市遊休地の有効活用を優先し、(株)タカラレーベンの太陽光事業の実績も考慮し承諾



鈴木克己議員

受動喫煙 防止対策について

Q 法律の改正で、市役所等行政機関はこれまで以上の対応が求められ、敷地内全体を全面禁煙とすることへの対応は。

A 市役所及び分館等については、来年4月から敷地内を全面禁煙とする。キュステは、利用者に害の無いように配慮する。

Q 海水浴場及び朝市開催場所についても検討する必要があると思うがその対応は。

A 看板等の設置により受動喫煙防止と禁煙の方向性について定めていきたいと考える。

スクールバスの 安全対策と安全点検 について

Q 学校児童送迎と勝

浦中学校へのスクールバスの安全対策と安全点検をどのように実施しているか伺う。

A 保育所では、保育士が同乗し保護者と直接受け渡しを行い、不審者や災害等に対する訓練等も実施している。

小中学校のスクールバスは、警察、夷隅土木、市役所、教育委員会の合同で安全点検、安全対策を実施している。

6月に起きた下校時の交通事故を受け、緊急に警察、バス運行会社、教育委員会で乗降所の安全点検を実施し、

安全面を考慮した乗降所の変更や児童生徒及び運転手にとっても認識しやすい反射素材の表示板を設置した。

雨天時に対応できるバス待合所の新設は考えてない。

市営野球場等 スポーツ競技施設の 整備について

Q 昨年度策定した北中

学校跡地への（公式野球場及び多目的グラウンド併設）市営野球場整備基本計画により、本年度予算に計上した野球場整備のための事業が、予定事業を執行せず、大幅な事業変更により計画を延伸した理由について伺う。

A 道の駅基本計画が3月末に納品され、道の駅建設の概算事業費が14億4千万円と予定額より2億4千万円超えたため、4月10日に庁議を開き、今後の財政推計や事業の優先度を踏まえ野球場の建設を延伸した。



元北中グラウンド



土屋元議員

松野地区に計画されている「道の駅事業計画」について

Q 道の駅事業計画について、本当に今の計画でいいのか、見切り発車ではないのか等大きな懸念が生じています。

道の駅事業計画については、市民の皆様の意向を十分考慮しなければならぬと思います。基本計画によれば概算事業費は14億4千万円と算出されています。そのうち勝浦市の自己財源額はいくらになるのか？

A 現時点では、概算事業費全体のおよそ8割が見込まれます。これまでの計画になかった新たな財政需要も生じて来ている中で、道の駅

整備事業自体も事業費用や財源手当てなどに関し今一度精査検討に向けて、立ち止まる期間も設けたいと考えています。

伝統の朝市との競合 関係について

Q 道の駅事業計画について最大の課題は伝統の朝市との競合関係になることではないでしょうか。

道の駅構想が、投資額が増えて重装備の施設になればなるほど伝統の朝市利用者の激減減少につながり朝市の衰退が早まるのではないかと、その見解は？

A 朝市の衰退が早まるとは考えておりません。朝市は今いろいろな課題がありますが、朝市としての自立・発展、これを独自に考えるべきであるが道の駅から客を広く朝市の方にも誘導する。そのような政策も併せ

てやる必要があると思います。

Q 今回の道の駅構想については、一旦凍結して立ち止まって、もう一度考え直し、既存の勝浦朝市や漁場の整備、中央商店街、興津商店街の活性化、魅力づくりを研究し、そこに投資すべき方向性を目指すことが大事だと思いますが？

A 事業の推進にあたり事業費や財源手当、施設規模等について、今一度十分精査を図ってまいりたいと思いますが、事業を一旦凍結する考えはありません。



道の駅の候補土地

きみの未来、あなたの未来



勝浦中学校 2年
よしだ ふみちか
吉田 文哉 さん

僕の将来の夢は、映画監督になることです。きっかけは、ある一本の映画を見たことからです。その映画に強く心を奪われ、その映画のように印象深く、多くの人に愛される映画を作りたいと思うようになりました。僕はこの夢を実現できるように勉強を頑張っています。特に英語には力を入れています。なぜなら、僕は日本ではなく海外で活動したいと思っているからです。

勉強と同時に、多くの映画を見るようにしています。一つの場面を自分ならどう表現するかを考えながら見るようにしています。また、自分なりにストーリーを考えて、物語をよく作っています。大好きな映画を作ることが実現できるように、努力していきたいと思います。



議会のうごきについて報告します (平成30年11月～平成31年1月)

議会のうごき

11月		9日	年末年始特別警戒取組み出動式
1日・2日	議会運営委員会行政視察（長野県飯綱町・大町市）	10日	総務文教常任委員会
4日	かつうら魅力市	11日	産業厚生常任委員会
5日	全員協議会	13日	本会議 最終日
	議会報編集委員会		議会報編集委員会・勝浦市議会表彰選考委員会
6日	国道297号整備促進期成同盟総会及び要望活動	18日	芸術文化交流センター運営協議会
8日・9日	議会報編集委員会行政視察（山梨県昭和町・東京都あきる野市）		
11日	西東京市民まつり（東京都）	平成31年	
12日	千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会（千葉市）	1月5日	消防団出初式（芸術文化交流センター）
14日	茨城県常陸大宮市行政視察	7日	交通安全祈願祭（遠見岬神社）
21日	国民健康保険事業の運営に関する協議会	13日	成人式（芸術文化交流センター）
22日	勝浦市農業振興地域整備促進協議会	15日	千葉県自治体病院経営都市議会協議会視察研修会（木更津市：君津中央病院）
28日	議会運営委員会	18日	千葉県南市議会議長会議員研修会（茂原市）
12月		24日	栃木県足利市行政視察
3日	本会議		全員協議会・表彰選考委員会
	全員説明会・全員協議会	28・29日	千葉県南市議会議長会正副議長研修会（茨城県常総市）
5日	本会議 一般質問	29日	議会報編集委員会
6日	本会議 一般質問	31日	千葉県市議会議長会議長研修会（千葉市）
7日	本会議 質疑		

編集後記

今回の特集は「猟友会」の皆さんとの対談でした。

イノシシやキョン等の有害鳥獣の増加に伴い、農作物や庭の花々への被害が多くなっています。もとは人間が持ち込んだ動物が増加、または管理不足で逃げ出したものが繁殖し、市民の生活をも脅かしています。「猟友会」の皆さんの活動はお聞きすればするほどご苦労の多いものでした。

今後もこのような情報を分かりやすく、「みんなのギカイ」を通じてお伝えできるように、様々な団体の皆様との対談をしたいと思います。

議会報委員会委員長 久我恵子

お問い合わせは、勝浦市議会報編集委員会（73-6662）まで

勝浦市ホームページ <http://www.city.katsuura.lg.jp>



QRコードは
ここだよ！

勝浦カッピー

